

# 滋賀県議会だより



No.103

編集・発行 / 滋賀県議会

## 6月定例会議の概要

6月24日～7月16日の23日間

6月定例会議では、名神名阪連絡道路の道路調査費や公共事業に係る国の内定を踏まえた経費など約87億5,300万円を追加する「令和2年度滋賀県一般会計補正予算(第5号)」など知事提出議案26件と「令和2年度における滋賀県議会議員の議員報酬の特例に関する条例案」など議員提出議案7件が上程されました。これらを審議した結果、意見書案4件を否決したほか、いずれも原案のとおり可決または同意しました。

### ●新型コロナウイルス感染症に関連する補正予算を可決

医療機関等に勤務する職員への慰労金などを含む「徹底した感染拡大防止対策と医療提供体制の充実・強化」や、中小企業等の事業継続を後押しする支援などの「経済・雇用対策」、生活福祉資金の貸付などの「生活支援」、学校の教育活動再開に伴う感染症拡大防止のための人的体制の強化などの「学びの機会の確保」の4つを柱として総額約502億7,400万円を追加する「令和2年度滋賀県一般会計補正予算(第6号)」等について、常任委員会での審議等を行い、可決しました。



### 医療政策

**問** 新型コロナウイルス感染症の感染者のための病床数、宿泊療養施設、検査能力など、今後必要と考える医療提供体制と検査体制について伺います。

**答** 本県のこれまでの感染動向等を踏まえ、感染症の予測モデルを用いて、必要な病床数を改めて試算したところ、無症状や軽症者を含むピーク時の感染者は660人となり、病床450床および宿泊療養施設250室を確保する計画を策定しました。

また、PCR検査については、衛生科学センターにおける更なる検査体制の整備、「地域外来・検査センター」いわゆるPCR検査センターの拡充、医療機関における検査機器の整備支援や保険適用による検査を実施する医療機関の拡充を図ってまいります。



PCR検査の様子

こうした取組や抗原検査の活用により、必要な方に検査を受けていただける体制を整えるとともに、ピーク時における検査需要を見込んだ必要な体制についても、今後検討してお示ししてまいります。

### 産業振興

**問** コロナ危機に對峙する中小企業への支援方針、とりわけ県の金融政策について伺います。

**答** 事業継続に向けた支援に全力を注ぐとともに、商工会・商工会議所の増員による相談体制の充実や経営力強化補助金などの支援を行ってまいります。

これからは、社会経済活動の再開と感染防止との両立が必要であり、業種を問わない幅広い補助制度のほか、各業態ごとの状況を踏まえたきめ細かい支援に必要な予算案を本議会で提案したところです。

資金繰り支援については、国の緊急経済対策を受けた「実質無利子・無担保・保証料ゼロ」の資金が5月に創設されるのに先駆け、本県独自の施策として、4月からセーフティネット資金の保証料をゼロとし、多くの事

業者にご利用いただいているところですが、また、取扱金融機関等に重ねて協力を要請し、借入申込から融資実行までの期間短縮に最大限取り組みたいと考えているものと認識しています。

加えて、現在約1000億円の貸付枠を2300億円にまで引き上げ、中小企業者の資金繰りに万全を期してまいります。

### 農畜水産業

**問** 農畜水産業におけるコロナ禍の影響と緊急的な対応について伺います。

**答** 県産農畜水産物への影響については、外食および学校給食等の業務用需要や観光需要が減少する一方、家庭向けの需要が増加する傾向が見られました。

とりわけ、肉用牛では、滋賀食肉センターにおける黒毛和種の枝肉取引価格が対前年比で約3割下落したをはじめ、洋花や湖魚、学校給食用牛乳などにおいて、取引額および出荷量が大きく減少したり、多くの在庫を抱えたりするなどの影響が生じています。

これらへの対応として、国内大手通販事業者との連携による販売促進や、「いまだから地産地消 宅配料100円キャンペーン」等を実施しているほか、水産業者の資金繰り支援や、肉用牛肥育経営安定交付金制度への上乗せ支援を行っているところです。



湖魚給食の提供の様子

また、本議会に提案した予算案では、近江牛や近江しゃも、湖魚の学校給食への提供や、近江牛の流通活性化、消費ニーズの変化に対応した事業者の取組を支援するための経費等を計上しています。

### 文化・スポーツ

**問** 文化・スポーツ活動について、どのような感染防止対策を行い、再開後にはどのような支援を行うのか伺います。

**答** 引き続き、感染拡大防止対策の実施をお願いするとともに、業態ごとに示されているガイドラインの周知を図るなど、対応策を示しているところです。

活動再開に当たる支援については、自粛により、公演等の活動機会を失った文化活動関係者に向けた支援や相談窓口を設置したいと考えています。

また、中止等となった文化芸術・スポーツイベントに係るチケットの払戻しを放棄された方に、税の優遇措置を行う改正条例案を本議会に提案しており、こうした制度についても情報提供を行っています。

### 用語解説

※1 「PCR検査」・・・鼻やのどの奥の粘膜をぬぐった検体等からウイルスを特徴づける遺伝子配列を調べる検査。抗原検査より少ない量のウイルスを検出できる。  
※2 「抗原検査」・・・鼻やのどの奥の粘膜をぬぐった検体等からウイルスを特徴づけるたんぱく質を調べる検査。PCR検査より短時間で判定できる。

(裏面に続きます)





常安橋(高島市)の工事の様子

プロスポーツチームは、本県がスポーツ振興に取り組む上で重要なパートナーであり、これまで以上に連携・協働を深め、状況に応じた支援を行ってまいります。

土木交通

問 国の防災・減災、国土強靭化のための3か年緊急対策で県の土木事業はどのように進んだのか。また、新型コロナウイルス感染症対策関連の政府支出の影響で国土強靭化も含めた来年度予算規模の縮小は避けられないとされているが、県の対応について伺います。

答 3か年緊急対策として、総額約356億円の補助予算を確保し、特に緊急を要すべき箇所を整備などを鋭意推進しているところです。例えば、多賀町の国道306号の法面対策による通行止めの解消や、大津市の伊香立浜大津線バイパスなどの道路整備、湖南市中心部の

野洲川の河道掘削などが行えたほか、今後、高島市の常安橋の架替などの整備完了を見込んでいくところです。

今般の国土強靭化地域計画の見直しにおいて、災害の頻発化・激甚化も踏まえ、新たな事業を位置付けたところであり、効果を早期に発現させることが重要であると認識しています。

また、新型コロナウイルスの「滋賀県総合対策」では、公共事業を地域の景気経済を下支えするものとして位置付けており、コロナ後には、安定的な経済活動を支えるインフラ整備の必要性がますます高まると考えています。

このため、国に対して3か年緊急対策後も事業費を別枠で確保できるように強く要望するとともに、県としても予算確保に努め、国土強靭化に資する事業の推進に全力で取り組んでまいります。

学校教育

問 ICTの環境整備はコロナ禍の終息が見通せない中でますます必要不可欠となるが、今後いかにICTを活用した教育を推進していくのか伺います。

答 国のGIGAスクール構想を踏まえながら、県立学校の校内ネットワークや端末、サポーター体制などの整備を進めています。

小中学校の「1人1台端末」の整備に関しては、市町の負担を軽減するため、県教育委員会

が中心となり共同調達のための協議会を設け、全ての市町でこの秋以降に整備が進む予定です。

また、市町においては、端末の有効活用に向け、支援員の配置なども検討されており、教員の研修などの支援も進め、各校でのICT機器の活用が進むよう取り組んでまいります。

今後、授業で児童生徒がICT機器をツールとして活用し、自らの考えを整理し、グループで対話しながら協働的な学習をすること、問いや仮説を立て、それを検証しながら探究的に学ぶことなどにも活用していきけるよう進めてまいります。

また、ICTは自分のペースで学び、学習を定着させることにも有効であるため、長期入院生徒や不登校生徒などへの教育機会の提供にもつながると考えています。

ICTを活用した教育は、新しい時代を生きる子どもたちにとって不可欠なものであると考えており、スピード感をもって環境整備に取り組んでまいります。

警察

問 新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言発令の前後でみられた県内の犯罪の認知件数の推移とその内容、今後の対策について伺います。

答 令和2年4月から5月にかけての刑法犯認知件数は、窃盗犯を中心に大きく減少

し、前年同期比178件減少の984件となっております。

また、同期間中、特殊詐欺の認知件数が6件減少の20件、被害金額も374万円減少の約2177万円となっております。

一方、同期間中には、新型コロナウイルスを口実とした詐欺の予兆電話や注文した覚えのないマスクの送り付け等の相談が多数寄せられるなどしており、抑止対策を進めているところで

一例としては、母の日にちなみ、特殊詐欺被害防止の啓発メッセージを添えたカーネーションを店頭において注意を呼びかけたり、啓発動画をYouTubeに掲載する等の「非対面型」の啓発を推進したりしています。

また、予兆電話が集中した際は、防犯メールの配信やラジオによる緊急放送など、感染リスクのない手段を用いて情報発信を行っています。

今後も工夫を凝らした効果的な対策を講じてまいります。



店頭での特殊詐欺防止の啓発の様子

用語解説 ※3 「GIGAスクール構想」・・・児童生徒向けの1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、子どもたち一人一人に個別最適化された、創造性を育む教育ICT環境を実現する構想。

6月定例会議で審議した主な議案

Table with 3 columns: 議案番号, 件名, 結果. Lists various council resolutions including budget amendments and personnel changes.

議会からのお知らせ

●滋賀県議会ホームページ、Twitter(ツイッター)
●テレビ放送の御案内
9月6日(日)および9月13日(日)の午後6時30分から、県議会広報番組「委員会活動レポート」をびわ湖放送で放送します。

6月定例会議で審議した意見書

Table with 3 columns: 議案番号, 件名, 結果. Lists council resolutions regarding North Korea, consumption tax, and COVID-19 measures.

この印刷物は古紙パルプを配合しています